

久保島 いわお 巖

飯島町議会報告書

107

令和3年1月1日



発行者：久保島 巖(飯島町議会議員)
上伊那郡飯島町本郷2406番地383(豊岡)
TEL/FAX 0265(86)2717
HP：<http://www.cek.ne.jp/~kubo4ma1/>
E-mail：kubo4ma180@cek.ne.jp

公園指定管理決まる

令和3年4月からの指定管理者を応募していたが、それぞれ2社の提案型応募があり、選考され候補者が決まっていた。12月定例会初日に上程され、指定の議決をした。

千人塚公園は今年度に引き続き、紡縁社で、実績と継続性が認められたもの。

与田切公園は以前からプールの指定管理をうけてきたアイネットに決まった。

双方とも指定期間は令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間となった。

B&Gの千人塚艇庫も指定管理に出される事を今議会で承認したので、今後管理者を募集することになるだろ。艇庫の管理には、指導員の資格も問われることから、簡単ではない。ただ、今後もこうした指定管理が増えていく傾向は否めない。

12月定例会

暮らし復興券に県費

町は暮らし復興券1億円事業第2弾を実施したが、この事業に県から町負担の1/2 2635万円がでることになった。10000円金券で町が2500円・県が2500円・利用者5000円という形だ。いずれにしても100%プレミアムで全国一と言える。

その他、公職選挙法改正に伴う条例改正可決と教育委員松崎充恵氏の再任同意。

主な補正予算

- | | |
|-----------------|----------|
| ・高度情報化基金積立 | 3000万円 |
| ・ふるさといいじま応援基金積立 | 500万円 |
| ・コミュニティ助成 | 200万円 |
| ・町議会選挙公費負担金 | 589万円 |
| ・障がい福祉サービス | 3496万円 |
| ・地域福祉基金積立 | 100万円 |
| ・飯島保育園遊具撤去設置 | 221万円 |
| ・インフルエンザ補助 | 246万円 |
| ・商業の未来応援事業ほか | 325万円 |
| ・千人塚トイレ浄化槽改修 | 1417万円 |
| ・融雪剤 | 180万円 |
| ・与田切公園看板修理 | 139万円 |
| ・久根平地盤調査 | 700万円 |
| ・飯島小滑り台撤去新設 | 139万円 |
| ・七小備品、避難階段修理 | 109万円 |
| ・陣馬形線災害復旧 | 1720万円 |
| ・くらし復興券財源組替 | (2635万円) |

その他各会計人件費の減額が計上された。9月に可決された人事院勧告に基づく減額が補正されたもので、約217万円の減額となった。公務員は大きく増えないが、大きく落ちることない。良いのか悪いのか。

飯島流ワーケーションのゆくえ

国の地方創生臨時交付金2次分2億162万円を使った8433万円の事業「飯島流ワーケーション」が注目されている。

新型コロナウイルス感染症対策の為の交付金で新しい生活働き方のなかに位置づける。100%対象で80%交付で、国からの交付金は6746万円余となり、全体の内34%を占め、20%1678万円は町支出となる。

この多額の資金を使った事業が、単に町や行政の売名行為だけに終わらない、町民の福祉の向上や利益に結びつく事が求められる。最初は小さく始めたい。

町長は「トレーラーハウスは飯島流ワーケーションのランドマークであり、町内全域

にこの取り組みを拡げる」と力説する。

しかし、このノーハウのあるスタッフが居るわけでもなく、これから地域おこし協力隊も含めて募集するという事だ。

アイデアは良いとして、詳細な採算計画経営計画もない上に、人材も決まってないのに、多額の資金を投入することには、懸念が拭えない。お試しは無く本番。

ホームランを狙って大振りすれば、三振も多くなる。行政の事業は三振は許されない。最低限犠牲フライか送りバンドが求められる。アウトにもいいアウトと駄目なアウトがあり、私は看板直撃ホームランも、単打の延長と考えるが、どうでしょうか。

伊那新高校を応援しよう

伊那北高校と伊那弥生が丘高校の統合が決まり、懇話会が始まった。

私もOBの一人として、少々寂しく残念な想いもあるが、統合を応援し、今後に期待していく気持ちでいっぱいだ

伊那北高校の創設に、地域の皆さんが何としても地域の子どもたちに、高等教育を受けさせたいとの思いで立ち上がった。

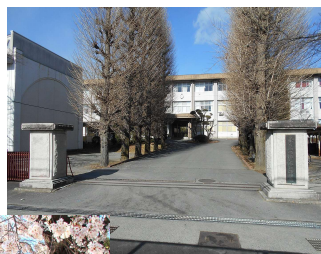
その思いを受け止めると、新高校に対し地域住民とし、出来る限りの支援と応援をすべきであろう。

15年後の入学予定者(今年度出生数)は現在の1/3程度ではないかと心配する。その中であって、学校としての施設・設備や環境が、学び研鑽する場とし適切なものと出来るかが課題だ。とても、少人数学級

や小規模校などと言う戯言では済まされない。将来の子どもたちが、ある程度の規模の人数の中で、切磋琢磨し仲間づくりをしていく事で、社会性や能力の向上に繋がっていくことは自明だ。

今生きる我々は、将来の子どもたちに素晴らしい環境と機会を残していかなければならない。

今、感傷や自尊心に浸る時では無いと思います。



現在の弥生ヶ丘と伊那北の門前

町議選が変わる(公選法改正による町条例改正)

公職選挙法が改正されたのを受け、町の条例も改正された。大きくは選挙経費の一部が公費負担となり、選挙ビラの配布が認められた。しかし、供託金が新設され、町議会議員選挙で15万円が必要となった。

供託金は有効投票の平均得票の1/10未満は没収となる。前々回の状況からみて48票となる。当然ながらこの候補の選挙費用も公費負担はないという事だ。つまりは、いたずらな乱立は避けるという意味だが、少々ハードルが上がったとも見える。

改正点を分かり易く箇条書きにして整理してみたが・・・

- ・供託金 15万円(町長50万円)
- ・選挙カー ①一般運送契約64500×5日
②車両レンタル15800×5日
③燃料 7560×5日
④運転手12500×5日
①のみ又は②③④の計のどちらか
- ・ビラ 7.51円/枚で1600枚(町長5000枚)
- ・ポスター 1059円/枚 55枚

ビラは選挙用で期間中に配布できる物で、選挙前に配る政治活動ビラは対象外。政治活動ビラには、「候補者」「立候補」などは使えず、公選法違反となる。

オンライン住民懇談会 1月23日(土)に決定

飯島町議会オンライン報告会・懇談会 (Zoom会議)

個人で参加
住民誰でも参加
できます。



自分でログイン
できる人にお勧め

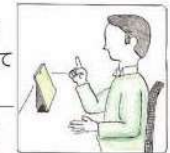
ご自分でのログインに不安のある方はこちらで
4地区公民館にて(各10人限定)



グループ参加

議員全員参加

タブレットにて
自宅から



日時

令和3年1月23日(土)

PM3:00 開会

テーマ

・町や議会に望むこと

申し込み

- ・メールにて参加申し込み頂き、URLを返信する。
- ・地区公民館参加希望者は事務局に申し込み、先着順に定員に達し次第締め切り。



議会棟

議長・議運委員長

日程

2:30 ログイン開始

3:00 議長挨拶
議会報告

3:20 懇談会
司会 議運委員長

挙手にて発言
4:30 終了予定

全体進行 議運副委員長
オペレーション 事務局

お問合せ・申込先 Email: iijima-gikai@cek.ne.jp Tel: 86-3111(内線230) Fax: 56-4395

与太霧川柳

◆ GoToを止めずに抑え さすが無理

勝負の3週間は通じず、拡大傾向。GoToを止めずに拡大を抑え込むとは流石に無理と首相判断。さ菅の強気な肝入り事業だが諦めたか。止める、探すが一番。

◆ 又増えた 何処へも行かん炬燵番

こう感染者が増えてくると、心配でどこへも行けない。我が家の炬燵の番が一番だ。でも世の中の人には度胸がいいのか、出歩く人堪えない。上からの指示待ちとは情けない。

◆ 言い訳を考えてからの咳払い

最近では人前で咳も出来ない。「コロナではありません。乾燥で喉がいがらぼくって・・・」当たり前の説明が必要となった。新たな生活とは、肩身の狭い世の中になったもの。

◆ 飲まないで 歳忘れなり 大晦日

このところ懇親会や忘年会は軒並み中止となった。飲み会が無いのに歳が暮れるのは、初めての感覚だ。下戸の自分は有難いが、これでいいのか考えこむ昨今。

寝言一人言

・今年の漢字が「密」に決まった。投票で決めるらしいので、国民の中でよほどインパクトがあったのだろう。それにしてももう少し今年を表現した漢字が無かったのだろうか。「密」にならないようにという意味で、推奨していたわけではない。「洗」「換」「粛」「短」「宅」とかの対策や現象を選んでほしかったな。まあ毎年ずれを感じるが、私がずれているだけかな？

VR米俵マラソン開催へ

VR米俵マラソンの参加者募集を12月1日から始めている。締切は1月4日だが、徐々に応募が増えている状況だ。

米俵マラソンの公式ホームページから、「VR2020」のサイトに飛ぶようにしてあり、コンテンツとして「フォトコンテスト応募」「飯島町のいいところ」「VRマラソンについて」「エントリー方法」「楽しみ方」「フォトコンテストについて」とあり、分かり易くできていると感じている。

「VRコース」以外は、エントリー無しでも見られるようになっている。大会は1月15日から1月31日までで、それ以降はVRコース視聴できるようにしていく。

「飯島町のいいところ」には観光スポットや施設と協賛企業の20秒CM動画を掲載していますので、ご視聴ください。なかなかいい作品になっています。

飯島町に関心を持ってもらい、新型コロナ後に落ち着いたら、訪れて頂きたいと考えています。早期退散新型コロナ感染症を祈る毎日ですね。

米俵マラソンの公式ホームページ

komedawara.jp

VR米俵マラソンサイト

vr2020.komedawara.jp

